

令和3年度肝炎対策懇話会 会議概要

令和3年度の肝炎対策懇話会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、書面での開催となった。

1 審議期間

令和4年2月1日（火）から 令和4年2月18日（金）

2 委員

永田賢治委員、蓮池悟委員、小牧斎委員、弘野修一委員、園田千草委員、中村美保子委員、山鹿明委員、加藤栄子委員

（事務局）

健康増進課

3 会議概要

- (1) 令和3年度宮崎県肝炎対策事業実績について(資料1)
- (2) 協会けんぽの肝炎ウイルス検査の取り組みについて(資料2)
- (3) 宮崎大学医学部附属病院肝疾患センターにおける肝炎対策研究事業(資料3)

4 審議結果

別紙取りまとめのとおり

資料1 令和3年度宮崎県肝炎対策事業実績について

■御意見

- ・ 最近宮崎県の肝がん死亡率が他県と比較して上昇しており、何らかの対策が必要。肝炎検診の受診状況、肝癌発症数、肝癌死亡数などどこに問題があり、どう対応することが必要か検討するために可能な限り最新の情報を提示していただきたい。
- ・ コロナ禍にもかかわらず着実に事業実績を上げておられることが素晴らしい。
- ・ 普及啓発を色々としているが、それぞれに対する反応はいかがか。検証する方法があれば、有効性の高い方へシフトした普及啓発に力を入れた方が効率的ではないか。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、令和2年度の検査実績が例年に比べ少なくなっているものと思われる。令和3年度も同様の実績と推測されるので、2023年度の目標値達成に向け、今後どのようにして実績数を増やすかが課題となってくると思われる。

■御意見に対する考え方

- ・ 御提示できる情報については、随時提示する。
- ・ 集中広報県としての肝炎ウイルス検査の受検呼びかけは、テレビや新聞等の複数のメディアに取り上げていただき、肝炎に関心のある方のみならず、普段肝炎のことをあまり意識していない方に対しても発信することができたと考える。引き続き、効果的なPRができるよう努める。
- ・ 佐賀県は長年肝がん死亡率の上位にあった自治体だが、10年ほどの地道な周知広報活動の末に上位の脱出に至ったと伺っている。医療機関での無料検査の実施や、健康増進事業や職域検診の中で無料または少額で肝炎検査が受けられる点、採血のみで検査ができる点など検査受診のハードルが高くないこと等をPRし、検査実績の向上と掘り起こしを進めたい。

資料2 協会けんぽの肝炎ウイルス検査の取り組みについて

- ・ 多くの方に肝炎関連の検査を受けて頂いており大変有難い。今後も引き続き一人でも多くの方に受けて頂けるとよい。

資料3 宮崎大学医学部附属病院肝疾患センターにおける肝炎対策研究事業

- ・ コロナ禍の中、よく活動された。

その他、意見

- ・ 着実に肝炎対策事業をすすめていただき感謝する。